

# もりかわ通信

令和3年度 第173号  
10月20日 発行  
岩手河川国道事務所 盛岡出張所  
〒020-0862  
盛岡市東仙北一丁目11-11  
TEL 019-636-0444  
FAX 019-636-1047

## ～川の水質調査出前講座～

9月15日（水）、杜陵小学校5年生の皆さんと一緒に川について学習する「川の水質調査出前講座」を行いました。

講座では、岩手河川国道事務所で行っている河川に関する仕事の内容をまず説明し、水生生物調査の方法、河川敷を安全に利用するために注意しなければならないこと等を資料を見ながら学習しました。また、実際に中津川から汲んできた水を使って水質を測定したり、目視で透明度を確認したり、と体験を通して川についての学習を深めました。児童たちからは、「きれいな川を守っていくためにすべきこと」「水生生物について」などの質問が出されました。

学校の近くを流れている川（中津川）について、日頃から関心を持って過ごしていることが伝わってくる時間となりました。



【真剣なまなざしで聞いています。】



【透視度計測定】

ここから少しずつ中の水を抜いていきます。

### 【透視度計】

透き通りの度合いをみるもの。

- ①底に印がついた筒に上まで水を入れる。
- ②底の印が見えるまで、少しずつ下から水を抜いていく。
- ③高さを確認する。

→透き通っていればいるほど、高い位置でも底の印が見える。

### 【結果】

中津川の水は、水を抜かなくても底の印が見えました。



【問いかけにも積極的に答えてくれました。】



【パックテスト】

【チューブに川の水を入れていきます。】

### 【パックテスト】

水の中の成分を簡易的に調べるもの。薬剤が入ったチューブに水を入れて、それが何色に変化したかで水質を調査します。

今回はpHについて調べました。  
※水道の水をくみ上げる川のpHは、6.5以上8.5以下という基準があります。

### 【結果】

中津川の水は、基準の範囲内でした。

## ～水生生物調査（杜陵小学校）～

9月24日（金）、杜陵小学校の近くを流れている「中津川」で水生生物調査が行われました。9月15日の出前講座を受けて、実際に自分たちの手で川に住んでいる生きものを見つけたいということになったそうです。気温とともに水温も低くなってきていましたが、川の中にはいったいどんな生きものがいたのでしょうか。当日の様子をご紹介します♪



【捕まえた生きものは何なのか。指標生物の見本を見ながら判断していきます。】



【捕まえた生きものたち】

写真には「カワゲラ類」や「カワニナ類」の生きものが写っています。

30分位の水生生物調査の結果、「比較的きれいな水」に住む生きものが多く見つかったようです。中津川は「きれいな川」と判定されました。体験を通してきれいな川を実感してもらえたようです。このきれいな川を守っていくために、自分には何ができるか、考えて行動できる人が増えていってくると嬉しいです。